

## 第26回大岡山蔵前ゼミ

# 鉄鋼技術の進歩

第一部 [これまで] 「エッフェル塔から東京スカイツリーへ」60分

第二部 [そして今] 「熱間圧延におけるTMCP(加工熱処理)技術について」15分

2012年に誕生した高さ634mの東京スカイツリーは、世界一の高さの自立式タワーで、約38,000トンの鋼材を現地溶接で作り上げた”鉄のモニュメント”です。東京スカイツリーを建設するための鋼材は、鉄鋼業のたゆみない技術革新によって実現した、エッフェル塔で使用された材料の3~4倍の高強度で溶接性にも優れたものが使われています。本講演では、エッフェル塔時代から東京スカイツリーの現代までの鉄鋼製造技術の進歩について、ご紹介いたします。



第一部 講師  
JFE物流株式会社  
代表取締役社長  
(元 JFEスチール株式会社  
専務執行役員  
東日本製鉄所長)  
小俣 一夫 氏  
(S49生機 S51修生機)



第二部 講師  
JFEスチール株式会社  
東日本製鉄所(千葉地区)  
熱延部熱延技術室長  
和田 武司 氏  
(H3機物 H5修機物)

10/30(金) 17:00~18:30 講演会@くらまえホール  
18:30~20:30 懇親会@ロイヤルブルーホール

参加費: <東工大生> 無料  
<一般> 1000円(含 懇親会費)

### お申込み

電話 : 03-3748-4447

F A X : 03-3748-4448

E-mail : kuramae-tokyo  
@deluxe.ocn.ne.jp

w e b : <https://www.kuramae.ne.jp/ookayamasemi/>

※学(卒)年・学科を添えてお申込みください

